

AMED研究倫理・社会共創推進プログラム 森本班ワークショップ 「研究公正に関する事例検討」

琉球大学病院主催のもと、「医師定着のための臨床研究プロフェッショナル育成事業」の一環として「第18回夏期臨床研究ワークショップ」が7月28日～8月1日に開催されます。このうち、セッション6については、AMED研究倫理・社会共創推進プログラムの森本班による取組として開催され、研究公正に関する事例検討を実施する予定です。

5日間にわたるワークショップについては参加が締切となりましたが、セッション6については引き続き参加者を募集いたしますので、ぜひふるってご参加いただけますと幸いです。

【日時】 夏期臨床研究ワークショップ セッション6 「研究公正に関する事例検討」

【日時】 2025年7月31日(木) 16:20～18:00

【会場】 琉球大学医学部 研究棟1階 院生ゼミ室1・2

【定員】 10名程度 【受講料】 無料 ※受講生はノートPCを持参ください

【参加資格】 医師・薬剤師・看護師・CRCなど医療従事者

【申込方法】 右のQRコードよりお申込みください。

※フォーマットが第18回夏期臨床研究ワークショップのままになっていますが、受講希望コメントのところに、「セッション6のみ参加」と記載いただければ幸いです。



<https://forms.gle/YHGJwD2frjq9wvb17>

【申込締切日】 2025年7月22日(火)

【講師】 植田 真一郎 琉球大学病院 特命教授
森本 剛 兵庫医科大学 社会医学 データサイエンス部門 主任教授
兵庫医科大学病院 臨床研究支援センター 副センター長

【主催】 沖縄県・琉球大学病院「医師定着のための臨床研究プロフェッショナル育成事業」
【共催および技術支援】 特定非営利活動法人 臨床評価研究所

【問い合わせ先】

植田（琉球大学病院）、東恩納（琉球大学医学部保健学科）
E-mail: okinawa.clinicalrsc@gmail.com

ご参考：第18回 夏期臨床研究ワークショップ（全体）

Fundamental course

	7月28日(月)	7月29日(火)	7月30日(水)	7月31日(木)	8月1日(金)
10 : 00 13 : 00		Assignment1 論文事前学習	Assignment2 研究計画書作成	Assignment3 データベース作成 統計解析	Assignment4 最終統計解析 発表準備
14 : 00 14 : 30		Review1 Assignment1 に関する質疑	Review2 Assignment2 に関する質疑	Review3 Assignment3 に関する質疑	Review4 Assignment4 に関する質疑
14 : 30 16 : 00		Session1 Literature Review 臨床研究デザイン I	Session3 基本統計学 I	Session5 基本統計学Ⅲ	Session7 課題発表 I
16 : 00 16 : 20	16:30 – 17:00 受付	Break・写真撮影	Break	Break	Break
16 : 20 18 : 00	17:00 – 17:30 開会式 17:30 – 18:30 イントロ ダクション	Session2 臨床研究 デザインⅡ 統計ソフト導入	Session4 基本統計学Ⅱ	Session6 研究公正に関する 事例検討	Session8 課題発表Ⅱ 18:00-18:30 閉会式

Assignment 1-4 グループワーク。疑問点等はチューターと共に考え話し合う。

Review 1-4 チューターの進行で、午前のAssignmentで浮かび上がった疑問点等について講師と議論。

Session 1 実際の臨床研究論文を題材に、研究の計画・実施・解析・報告の過程の重要点について気付く。

Session 2 臨床研究を実施する際に考慮すべきデザイン、対象患者やアウトカム、測定項目の設定について、スモールグループで討議。

Session 3 臨床研究で用いられる変数の種類や変換方法、ロジカルチェックの原則を理解し、必要な調査票や変数表について、スモールグループで討議。

Session 4 記述統計や単変量解析の方法について理解し、統計ソフトを用いて実際に記述統計及び単変量解析を実施。

Session 5 臨床研究に必要な図表の作成に必要な統計解析を選択し、実習用仮想データを解析して論文用の図表を作成。

Session 6 研究の企画、デザインからデータ収集、解析、論文発表の流れにおいて、研究公正に関連する事案を共有し、スモールグループで討議。

Session 7&8 研究計画、データベース計画、統計解析結果についてスモールグループで発表し、実践的な討議を行う。